

ENSEMBLE WIEN アンサンブル・ウィーン

モーツァルトのオペラ名作選のほか、ポルカやワルツなど
ウィーンの雰囲気たっぷりのステージ!



チェロの代りにコントラバスが入った“異色”の人気アンサンブル。“異色”と言っても、響きの違いだけではなく、モーツァルトのディヴェルティメントやハイドンの初期の弦楽四重奏曲のように、この形は“オリジナル”でもある。コントラバス奏者を除いたメンバー3人は、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のトップ・プレイヤーとして活躍している。定例になっているウィーン楽友協会ブラームス・ザールでのコンサートは、毎回売り切れとなる程の人気公演となっている。ザルツブルク音楽祭、ウィーン芸術週間や祝祭週間、ベルリン芸術週間などのフェスティバルに定期的に参加し、アムステルダム、アテネ、ケルン、ミュンヘン、パリなど、ヨーロッパ各国の主要ホールをはじめ、アメリカのカーネギー・ホール、リンカーン・センターなどでもコンサートを開催し、好評を博した。これまでに、ホセ・カレーラス、ブラシド・ドミンゴ、バルバラ・フリットリ、アンゲリカ・キルビシュラーガーなど、世界的歌手とも共演。その演奏はテレビでも放映され、ウィーンはもとより、ヨーロッパを越え世界的にその知名度を上げている。CDも数多く録音・発売され、好評を博している。

アルベナ・ダナイローヴァ (第1ヴァイオリン) *Albena Danailova*

ソフィア(ブルガリア)生れ。5歳でヴァイオリンを始め、ロストック音楽大学、ハンブルク音楽大学でベトル・ムンテアヌ教授に師事。バイエルン州立歌劇場、ロンドンフィルでコンサート・ミストレスを務めた後、2008年よりウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサート・ミストレス、2011年にウィーン・フィルハーモニー管弦楽団初のコンサート・ミストレスに就任した。ソリスト、室内楽奏者としても活躍しており、世界の主要な音楽祭、コンサートホールに出演している。楽器は1728年製のガルネリ・デル・ジェスを使用している。

ライムント・リシー (第2ヴァイオリン) *Raimuna Lissy*

ウィーン出身。ウィーン国立音楽大学で、トマス・カークシュカ及び、アルフレッド・シュタールに師事。1988年にウィーン国立歌劇場管弦楽団に入団。91年、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとなり、93年から第2ヴァイオリンのリーダーを務める。

ミヒヤエル・シュトラッサー (ヴィオラ) *Michael Strasser*

グリースキルヒェン生まれ。7歳よりヴァイオリンを祖父のフーベルト・クロイザマーの下で学ぶ。リンツ・ブルックナー音楽院を経て、ウィーン国立音楽大学にてヴィオラをハンス＝ペーター・オクセンホファーに師事。2003年にウィーン国立歌劇場管弦楽団に入団、その3年後、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとなった。室内楽の分野で活躍すると共に、後進の指導にも熱心に取り組んでいる。

ヨーゼフ・ニーダーハンマー (コントラバス) *Josef Niederhammer*

リンツ生まれ。ウィーン国立音楽大学にてルートヴィヒ・シュトライヒャーに師事。在学中からウィーン・フォルクスオーパー及び、ウィーン交響楽団で活躍。その後、バンベルク交響楽団、バイエルン州立歌劇場管弦楽団のソロ奏者を経て、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団のソロ奏者を務めた。現在、ウィーン国立音楽大学教授。

Acros Club アクロス友の会 会員募集中

福岡シンフォニーホールを中心に音楽・舞台芸術の公演を、皆様がいち早くお知らせし、より便利にご利用いただけるよう、数々の特典をそろえてご入会をお待ちしています。

メールマガジン登録キャンペーン中!

アクロス福岡主催公演やイベント情報の紹介、チケット発売情報などの最新情報を無料で配信いたします。ぜひご登録ください。

こちらから登録ください。 <http://www.acros.jp>

抽選で公演チケットなどプレゼント!



携帯サイト

託児サービスのご案内

託児サービス(生後4ヶ月から小学校入学前のお子様)をご希望の方は、チケットご購入の後、下記にお申し込みください。受付は公演前日(土・日・祝日は受付をいたしません)までですが、定員になり次第締め切らせていただくことがあります。

●(株)テノ、コーポレーション(月～金曜日 9:00～18:00)

☎0120-8000-29 tel. 092-263-8040

なお、託児料の一部としてお子様一人につき1,000円(消費税込)をご負担いただきます。